

…つるみヒューマンシアター…

めぐみ —引き裂かれた家族の30年— 上映会

プログラム

13:30~15:30 (小ホール)

政府拉致問題対策本部「政府の取組について」

映画

『めぐみ —引き裂かれた家族の30年—』

上映会

11:00~13:00 (1階ロビー周辺)

ワークショップ「缶マグネットに色をぬろう」

11:00~16:00 (1階ロビー周辺)

拉致問題パネルの展示



開催日 ▶ 令和元年12月15日(日)

開演 ▶ 13:30 (開場 13:00)

場所 ▶ 鶴見区民センター 小ホール及び1階ロビー周辺
大阪市鶴見区横堤5-3-15

アクセス ▶ Osaka Metro長堀鶴見緑地線「横堤」駅 4番出口方向 直結

料金 ▶ 無料 申込 ▶ 不要(当日先着順) 手話通訳 ▶ あり

定員 ▶ 200名 問合せ ▶ 06-6915-9734 鶴見区役所総務課(教育担当)

◆当日、大阪市内に暴風警報もしくは特別警報が発令されている場合、または発令が予想される場合は開催を中止することがあります。中止の場合は、鶴見区役所ホームページ・フェイスブックにてお知らせいたします。



f 鶴見区フェイスブック



あらすじ

1977年11月15日朝、いつものように学校へ出かけた、当時13歳、中学1年生の女の子が、夕方、学校からの帰宅途中に突然姿を消しました。

横田さんご一家の平和だった日々は、その瞬間から一変し、あらゆる事態を想像しながら、無事を祈り、帰ってこない娘めぐみさんを捜し続けることになりました。その実態が〈北朝鮮による拉致事件〉という途方もないものとは思いませんで…。

それから30年——。怒りや悲しみに包まれながらも、めぐみさんのご両親はめぐみさんの生存を信じ、めぐみさんを取り戻すための果てしない闘いの日々が続いているのです。

その凛々しくも強く懸命な姿は多くの人々の共感呼び、日本政府だけでなく、多くの国を動かすまでになりました。この映画では、その様子が克明に描かれています。

めぐみ、お母さんがきっと助けてあげる。

めぐみがいなくなって長い年月が経ちました。

同じように助けを求めている拉致被害者がたくさんいるのです。

横田 早紀江



日本政府は、北朝鮮に対し、認定の有無に関わらず全ての拉致被害者を一刻も早く帰国させるよう強く求めています。